

令和5年度 妙典中学校 一日の生活について（生徒心得）

生徒指導部

1 登下校について

- ・ 8時25分には教室の自分の席に座る（5分前に予鈴が鳴ります）。
- ・ 登下校は交通マナーを守る（車道を歩かない、横に広がらない、信号を守る）。
- ・ 寄り道をせずに登下校する。
- ・ 自転車通学は絶対にしない。痴漢や変質者等の被害にあわないなど安全な登下校をするためにできるだけ人通りの多い道を利用したり、複数人で登下校したりするようにする。



2 欠席・遅刻について

- ・ 欠席、遅刻をする場合は、原則として生徒手帳の連絡欄に保護者が記入、捺印し、兄弟姉妹や近所の生徒等を通して担任まで届ける。または、8時10分までに保護者が学校に電話（7：45～8：10）またはマチコミメールにて連絡をする。

3 授業について

- ・ 朝読書は、8時25分の登校（着席）から、各自が用意した本を静かに読む。
- ・ 授業開始のチャイムが鳴るまでに授業の準備をして着席する（チャイム着席）。
- ・ 教室を移動して授業を受ける場合は早めに移動し、移動先でもチャイム着席を守る。

4 休み時間について

- ・ 遊びの時間ではなく、次の授業の用意やトイレの時間として利用する。
- ・ 用もなく他教室に入ったり、他学年の場所に行ったりしない。
- ・ 安全のためにベランダには出ない（清掃時も含む）。



5 給食・昼休みについて

- ・ 4時間目終了後すみやかにトイレ、手洗いを済ませ、教室に入る。
- ・ 配膳中は必要な場合以外は席について待つなど、教室の衛生に努める（休み時間ではないので、廊下で遊んだり、他教室、他学年の場所に行ったりしない）。
- ・ 給食終了のチャイムまでは、教室を出ない。
- ・ 昼休み終了の予鈴が鳴ったら教室に戻り、授業の準備を済ませてチャイム着席を守る。
- ・ 制服からジャージ・体操服への着替えは給食終了までに済ませておく。

6 清掃について

- ・ 清掃時は体操服（ジャージ上下、または半袖シャツ、ハーフパンツ）に着替え、しっかりと取り組む。
- ・ 自分の分担だけではなく、班の清掃場所をみんなできれいにする。

7 保健室の利用について

- ・ 保健室に行く場合は次の授業教科担当の許可を得て連絡カードを書いてもらい、必ずそのカードを持参すること。ただし、緊急時は、近くにいる教員に書いてもらう。滞在時間は1時間とし、休んでも改善しない場合は帰宅して安静にする。
- ・ 養護教諭の判断で下校することになった場合は、保護者に連絡を取ってもらったうえで下校する。
- ・ 保健室の安静と感染防止のため、特別な場合以外は付き添いや入室をしない。

8 図書室の利用について

- ・利用の決まりを守り、他の人の迷惑にならないよう、静かに使う。
- ・借りた本については責任を持って返却する。



9 カウンセラー室の利用について

- ・利用の決まりや状況（相談者の有無）に応じて使う。

10 服装などについて

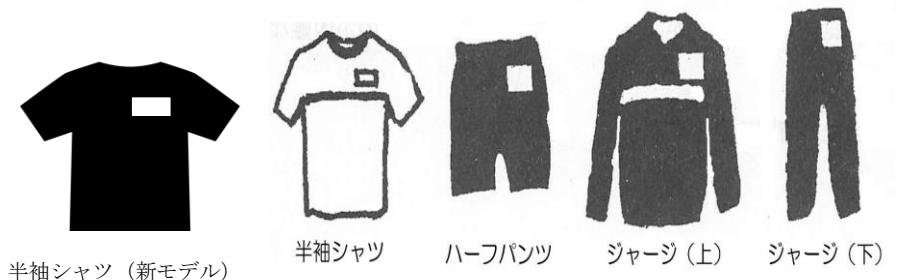
- ・本校は夏服、冬服の期間を設定していないため、気温、湿度等に応じた着装をする。
- ・夏服（妙典中校章マーク入り）開襟シャツ（白）またはポロシャツ（紺）、スラックス（グレー）またはスカート（グレー）
※スカートを着用する場合は、ベスト（グレー）の着用をする。
※スラックス、スカート、ベストについては夏服も販売されているが、冬服を着用してもかまわない。
- ・冬服 ブレザー（紺） Yシャツ（白） スラックス（グレー）またはスカート（グレー）
ネクタイ（男子…紺、女子…エンジ）
※スカートを着用する場合は、ベスト（グレー）の着用をする。
※ネクタイは襟もとでしっかりと結び（つけ）、第1ボタンが見えないようにする。
- ・夏服、冬服ともにYシャツはスラックス、スカートに入れるが、ポロシャツは出してもよい。
- ・スラックスは腰まで下げてはかない。また、スカート丈は膝が見えないくらいの長さにする。
- ・ベルトは黒を基調とした華美でないものとする。素材は革製・合成皮革にする。
- ・靴下は白、黒、紺、グレーを基調とした華美でないものとし、くるぶしよりも短いものは禁止とする（ワンポイントは可とする）。ただし、式典は、スカートを着用する場合はすねにかかる長さ、スラックスを着用する場合は座った時に肌が見えない長さの白い靴下を着用する。

<体操服>

- ・指定のジャージ上下、半袖シャツ、ハーフパンツを使用する。令和4年度新入生より半袖シャツのデザインが変更になりました（3年生は従来までのデザインです）。旧タイプのお下りの着用可。
- ・ジャージ上と半袖シャツは左胸にネームラベル（大）。新半袖シャツはロゴの反対側につける。
ジャージ下とハーフパンツには、左前面にネームラベル（小）を付け、記名をする。
- ・学年カラーは、1年生…青 2年生…緑 3年生…黄とする。
※アイロンでもつくタイプではあるがはがれやすいので、直接縫い付けのほうが望ましい。

※ネームラベルは右の図中の
の の位置につける。

新デザインの半袖シャツは
メーカーロゴの反対側（左側）。
旧モデルと違って無地のため、つける高さは
ロゴと同じくらいであればよい。



<防寒具>

- ・防寒のためのセーター、ベスト、カーディガン等を着用する場合は落ち着いた色（紺・黒・グレー）のものを着用し、派手な色やデザインのものとは避ける。襟はVネックのものが望ましい。なお、着用際には、ブレザーの下に着るものとし、防寒具は袖や裾から見えないように着こなす。

- ・授業中等、セーターやカーディガン姿で生活は送らない。
- ・防寒コートについては落ち着いた色（紺・黒・グレー）のものとし、Pコートやダッフルコートが望ましい。ジャンパーやベンチコートは禁止とする。
- ・マフラーや手袋、ストッキングは、標準服とつりあいのとれた落ち着いた色合いのものが望ましい。

<上履き>

- ・男女とも指定のものとし、必ず記名をする（靴の中に記名欄あり）。
- ・学年カラーは、1年生…青 2年生…緑 3年生…黄とする。

<通学用かばん>

- ・指定のものを使用する。サブバックを使用する場合は、派手なデザインのものとは避ける。
- ・いたずら書きや、必要以上にキーホルダーをつけない。

<通学用の靴>

- ・体育の授業でも使える運動にも適したスポーツシューズで、白、黒、紺を基調とした運動ができる靴とする。

<頭髪>

- ・前髪は目にかからない、肩にかかったら結ぶ。ゴム、ピンを使用する場合は黒、紺、茶等落ち着いた色のものを用いる。
- ・染色や脱色など、人工的な加工はしない（整髪料による加工も含む）。



<異装>

- ・規定以外の服装は原則的に認めないが、骨折等により標準服を着るのが困難な場合は、保護者が担任等と相談し決めていく。
- ・部活動の服装は部活動の時間のみとする。
※普段から受験などでも通用する清潔感のある頭髪・服装にする。

<水筒>

- ・年間を通して使用を認める。中身は、お茶や水等の糖分を含まないものとする（ただし、気温の高い時期はこの限りではない）。
- ・必ず水筒に入れてくる（ビン、カン、ペットボトルは持参しない）。

<所持品>

- ・授業に関係のないもの（携帯電話、マンガ、お菓子等）の持ち込みは禁止する。何らかの理由で持ち込みが必要な場合は、保護者が担任等と相談のうえ、担任、顧問等に預け、放課後に受け取る。
- ・部活動等独自の集金で現金を持ってきた場合には、必ず登校直後に担任か顧問に預ける。